



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第3週報 No. 2077 2019年(令和元年)7月19日 第2077回 例会記録 7月26日発行

本日〈7月26日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「手に手つないで」
- ◆ 献立 ステーキ御膳
- ◆ 卓話 新年度挨拶
広報・IT、R情報・研修、R財団、会増、戦略

<<本日のBGM>>
アルバム「Symphony」/ SARAH BRIGHTMAN



那珂川源流

司会 田口健太郎 副幹事

誕生日祝 天野 公史 会員 (7月22日)

点鐘 白鳥 厚夫 会長

斉唱 「それでこそロータリー」
ソングリーダー 馬場 佳子 会員

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ビジター紹介 川崎RC 堀内 愛元 様



2019-2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マローニ



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会長	白鳥 厚夫	会計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副会計	渡邊 淳
副会長	小山市 康	S A A	友添 辰哉
副会長	飯田 泰之	副 S A A	金森 欣一
幹事	田中 龍太郎	副 S A A	伊東 英紀
副幹事	田口 健太郎	クラブ会報	中野 真理

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

結婚記念日祝

角野 弘幸 会員 (7月20日)



天野公史君 誕生日祝い、ありがとうございます。62歳になります。ここだけです、祝ってもらえるのは・・・。

角野弘幸君 結婚記念日祝いを頂き、ありがとうございます。

白鳥厚夫君 朝日さん、優勝及び3T、おめでとうございます。コンペ参加の皆様、ご苦労様でした。

月山 勇君 先日のゴルフコンペでは、朝日さんにはお世話になりました。又々優勝、又々幹事、次回もよろしく。加藤さん、下から2番目、幹事よろしく。ちなみに私は上から二番目でした。

飯田泰之君 堀内様、ようこそいらっしやいました。おくつろぎ下さい。

須永久一君 昨日のゴルフコンペ参加の皆様、お疲れ様でした。朝日ファミリー、おめでとう。

加野亮一君 夏らしい晴れ間が見えてきました。

岡部雄一郎君 ①先日のゴルフコンペご参加の皆様、お疲れ様でした。朝日さん、段取りありがとうございます。②昨日は、植田さん、元プロ野球 平松さん共に大変お世話になりました。

伊東英紀君 初めての副SAAです。とちらないようにします。

会長報告

白鳥 厚夫 会長

- ・7月度定例理事会報告

幹事報告

田中龍太郎 幹事

- ・地区大会チャリティーゴルフのご案内が来ておりますので回覧致します。
- ・次週例会はガバナー補佐の公式訪問です。例会終了後にガバナー補佐をお迎えしてクラブ協議会を開催致します。各委員会委員長の方、委員会の進捗状況のレポート期限が本日となっております。提出がまだの方は至急事務局までご提出をお願い致します。
- ・前年度の各委員会委員長の方で、年次報告書用の原稿提出がまだの方は事務局までご提出をお願い致します。
- ・先週に引き続き、受付に今年度の会報用ファイルが置いてありますので、ご自由にお持ち帰り下さい。

◎例会変更のお知らせ

*横浜都筑ロータリークラブ

7月31日(水) 夜間例会

*横浜北ロータリークラブ

7月30日(火) 休会

出席報告

森永 健 出席委員長

会員総数	53名	(33+20)名	
出席会員数	39名	(26+13)名	
出席率	86.67%		
ゲスト	0名	ビジター	1名
前回補正後	89.36%	前々回補正後	91.30%

スマイルボックス

伊東 英紀 副SAA

川崎RC 堀内愛元様 久しぶりにお邪魔します。飯田会員、よろしく。

7月19日	10件	25,000円
本年度累計		156,500円
年度目標進捗状況		+7%

新年度挨拶

◆出席委員会 委員長 森永 健



白鳥会長より出席率90%以上の重点指標が出されています。例会に欠席した会員にはメイクアップ情報を送る以外に、Eクラブ活用の支援も実施したいと考えております。長期欠席会員に対しては、当該会員と親しい会員にご協力を頂いて折衝を図り、夜間例会や家族会などの出席を勧めて行くことを予定しています。

また例会以外の各種会合への積極的参加、更に例会時には特定の方とテーブルを囲わないようにして頂く等、有意義なロータリーライフを意識して下さいをお願いします。

◆職業分類・会員選考委員会 委員長 植田 清司



本年度職業分類・会員選考委員会の委員長を仰せつかりました植田です。委員会の構成メンバーは、副委員長に伊東英紀会員、委員に鴻義久会員・澁谷高弘会員・山崎善也会員と私植田の5名です。どうぞよろしくお願い致します。本年度、白鳥会長のテーマであります『笑顔でつながろう』を大切にしていきたいと思えます。

さて、職業分類のもとに正会員を選出する時には、ロータリーの本質的な意義からするとバランスのとれた職業の会員構成とすることが求められています。これらを踏まえて、職業上及び社会的地位並びに誠実性・寛容性などを有し、ロータリアンとしての適格性を考慮して選考したいと思います。

また、今年度、白鳥・田中年度は吉田ガバナ一年度を来年に控え、我がクラブ内はもとより2590地区の各クラブとの調整をはかり、その役割は大きくなっています。我々神奈川県ロータリークラブの会員の一致団結が必要な時でもあります。この一年を通じてより結束を固めてこの年度を『笑顔』で締めくくれますよう、皆さまもどうかよろしくお願い致します。

新年度にあたり挨拶と致します。

◆クラブ会報委員会 委員長 中野 真理



クラブ会報委員会では、第一に、例年の仕様に則り、毎週のスムーズなクラブ会報の発行を目指します。間違いがないことはもちろんですが、当クラブの良さ・雰囲気が伝わる紙面を実現したいと思います。

例会の様子が伝わるべく、写真も折に触れて撮ってまいりた

いと思えます。皆様が行事で前に出られる際には、是非スマイリーなお顔でお願い致します。他方、卓話等では自然な表情を撮影したいと思います。

会長のおっしゃる卓話の動画配信についても、関連委員会からご意見を伺いながら、検討していきたいと思えます。

他に、会員の皆様に記事を書いて頂きたいと考えております。

表紙の写真は、今回も茂木前委員長から、ご主人様が撮影なさった貴重な写真を有難く頂いて掲載しております。他の会員の皆様からも、表紙を飾る写真のご提供を頂けると大変助かりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

お願い事ばかりで恐縮ですが、一年間宜しくお願い致します。

◆親睦活動委員会 委員長 古澤 一憲



本年度、親睦活動委員会の委員長を仰せつかりました古澤一憲です。地区方針「原点を忘れずに挑戦」、及び当クラブ指針「笑顔でつながろう」を合言葉に活動を進めてまいります。

①例会の受付

例会の受付はクラブの顔です。ビジター、ゲスト、来賓、卓話者を笑顔でお迎えて丁寧な接待を行い、「素晴らしいクラブだった、また行ってみたい」と思ってもらえるような活動にしたいと考えております。受付は当番制を継承し、SAAと連携していきたいと思えます。

受付について私の経験談をお話したいと思えます。受付業務が終わりまして会場に入りますと、例会が始まっている事が多々ありました。そして着席となりますと空いている席を探し、ほぼ同じテーブルになった記憶があります。其の事から新会員の方々には受付の途中で、それぞれ座りたい席を確保して様々な会員とお話して頂き親睦委員も例会を楽しめる環境を創ってきたいと考えております。

受付業務についてもう一点あります。今日は何かありますかとお声かけ頂ける会員も多いのですが、通り過ぎてしまう会員もいらっしゃいます。その、通り過ぎた会員を呼び止める難しさにつきましては、皆様にもご経験があるではありませんか。特に新入会の会員にとっては大変な事でもあります。そこで皆様にお願ひがあります。受付に“今日は何かある？”と声を掛けて頂き、“たまには一緒のテーブルにしませんか”と、お声かけ頂ければ嬉しく思えます。

②10月の神奈川県民まつり

社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携してチャリティー活動を行います。

③家族会の開催

12月22日（日）年忘れ家族会、及び翌年の春の家族会では日頃ご家族の理解の基に存在するロータリー活動のお礼と感謝を込め、参加者の皆様には少しでも楽しんで頂ける内容を立案、計画していきたいと思っております。

委員会の皆様はじめ会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆雑誌委員会 副委員長 石川 正三（代読）



本年度雑誌委員長を仰せつかりました朝日です。約17年間、「ロータリーの友」をまともに読んだことのない私が雑誌委員長とは失言放題の大臣なみかと思われそうですが、まずは一から真摯に取り組みたいと思っております。一年間よろしくお願い致します。

ロータリー百科事典によると、「雑誌委員会」はロータリアン誌または公式地域雑誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブ例会で毎月の雑誌の簡単な紹介をし、新会員教育に雑誌利用を奨励し、非ロータリアンの講演者・図書館・病院・学校等に雑誌を贈呈し、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員及びロータリアン以外の人々に役立てるものとする、と記述されています。

国際ロータリー公式地域雑誌「ロータリーの友」は、日本のロータリークラブ会員のためのロータリー地域雑誌として、RIの方針や全世界のロータリアンならびにロータリークラブの活動を国内の会員に紹介して海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区・ロータリークラブおよび会員の活動状況を紹介して親睦を図り、また国内外における各種ロータリー情報を掲載することによりロータリー精神の養成、ロータリー活動の発展に寄与することを、その発行の目的として掲げています。

年頭の例会にて7月号のご紹介をしましたが、「ロータリーの友」は、最も効率的にロータリー情報を得ることができ、世界中の会員の意見や体験談を見聞きできるロータリアン共有の宝物です。是非、仕事の合間に、義務感ではなく気軽に購読頂

ければと思います。

我がクラブにおいては特に、「ロータリーの友」への川柳同好会メンバーによる作品投稿並びに採用掲載も増え、相互の親睦や雑誌への関心も高まっております。本年度は広報・IT委員会とさらに連携を深め、本クラブ会員及びロータリアン以外の人々に役立てる様々な活動を推進したいと考えております。

どうぞ会員皆様にはご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

◆米山記念奨学委員会 副委員長 鴻 義久（代読）



今年度米山記念奨学委員長を仰せつかりました横溝です。今年度は鴻副委員長の他、伊東会員、須永会員、古澤会員に委員をお願い致しまして、5人体制で委員会を運営して参ります。

米山記念奨学委員会は皆様ご存知のように日本で学ぶ留学生への奨学事業で、将来母国と日本との懸け橋となり国際社会で活躍する優秀な人材を支援する団体です。このような趣旨を踏まえまして今年度はベトナムより留学されております、グエンバン ドックさんを世話クラブとして2年間お世話することとなりました。ドックさんのカウンセラーを山田会員にお願いしておりますが、当委員会と致しましても積極的にサポート活動の支援を行いたいと思っております。

今年度のクラブでの寄付金額は1会員当たり普通寄付6,000円、特別寄付20,000円となります。

今年度も例会受付にて寄付のお願いをさせていただきますので、米山奨学制度の趣旨をご理解頂きまして、皆様のご協力よろしくお願い致します。

◆表紙の写真◆

【写真提供 中野真理会員 撮影地 栃木県那須郡 那珂川】

次回〈8月2日〉の予定

「首コリとストレスの関係とセルフケア」

アドバンステイツ 代表 新庄 宏亘 様

（紹介者 加野 亮一 会員）